

令和3年7月18日(日)

新型コロナウイルス感染症、感染報告 [第2報]

社会福祉法人 春濤会 理事長 久保寺 玲

当法人の運営する福祉型障害児入所施設『八幡学園』における、この度の園児と職員のクラスター感染については、皆様にご心配をおかけしております。現在、法人職員一丸となり、感染拡大防止のため、園児看護及び生活支援に努めております。7月19日(月)現在、児童8名、職員3名計11名の感染状況となっております。

* 現在のところ、重症者はおりません。

* 11名中、最初に陽性が確認された児童は10日間の施設内療養期間を終えて隔離看護解除となっております。また、3名の感染職員の内2名は、自宅療養期間を終え、7/18(日)より職場復帰しています。

発症後の経過と現況につきまして、第1報以降の動きをご報告致します。

7月11日(日)

・陽性判明以外の児童全員と接触者リスト中の職員9名のPCR検査検体を提出。

7月12日(月)

- ・前日提出分の結果判明。女児2名が陽性。他は全員陰性。感染者10名となる。
- ・陽性判明女児の寮内隔離看護開始。
- ・7/10提出の接触者リストから、追加で16名の職員の検査指示がある。
7/13(火)提出⇒翌14(水)結果判明予定。
- ・県障害福祉事業課副課長、感染管理認定看護師来園による現地指導。
児童体調確認、物資状況確認、その他協議指導。
当園看護師案内同行し、感染管理認定看護師による施設内検分及び対策指導。
※ 県によるクラスター施設訪問の初動指導対応は、当面、本日にて終了。

7月13日(火)

・職員16名分の検体を、午前中に保健所提出。

7月14日(水)

- ・保健所より検査結果通知。前日提出の職員16名は、全員陰性。
- ・職員8名検査指示。(7/12陽性判明女児との接触が確認されたため)
- ・児童5名検査を決める。(咳、鼻水、発熱、だるさなどの症状みられるため)
※ 職員8名は7/14(水)検体提出。児童5名は7/15(木)検体提出とした。

7月15日(木)

・保健所より検査結果通知。前日提出の職員8名は、全員陰性。

7月16日(金)

- ・前日提出の児童の結果判明。男児1名が陽性。他は全員陰性。感染者11名となる。
- ・陽性判明男児の寮内隔離看護開始。
- ・児童9名と職員10名の接触者リストを提出。保健所より下記回答ある。
* リスト掲載児童と職員の検査指示はしない。職員も濃厚接触者はなし。
今後の経過観察で症状が出た方については、検査の相談に応じる。

7月17日(土)

- ・発熱病欠職員1名が自主的にPCR検査。翌7/18結果判明。陰性。
- ・濃厚接触認定で自宅待機していた児童指導員1名が職場復帰。

7月18日(日)

- ・陽性判明で自宅療養中の職員3名の内、2名の児童指導員が、自宅療養期間を終え、保健所許可を得て職場復帰。
- ・発熱等の症状がみられた男児2名の検体を、午前中に保健所に提出。

7月19日(月)

- ・昨日提出した男児2名の検査結果判明。陰性。
- ・濃厚接触認定で自宅待機していた児童指導員1名と保育士1名が職場復帰。